

獨協医科大学越谷病院だより

Dokkyo Medical University Koshigaya Hospital



平成18年(2006年)

11月



第7号

◆ 主な内容 ◆

- | | |
|-------------------------------|-----|
| 教職員に対するBLS講習会の実施について | 2 |
| 皮膚科自由診察のご案内 | 3 |
| 越谷病院クリスマス会2006 | 3 |
| 病院への手紙(回答) | 4-5 |
| がん治療をサポートいたします | 6 |
| 院内へのATMの設置について(11月28日～) | 6 |

当院では教職員に対し、AED（自動体外式除細動器）を含めたBLS（一次救命処置）の講習会を定期的に行っています。

～いざという時、あなたの身近な人を救うために～

AED(自動体外式除細動器)とは、心臓の心室が小刻みに震え、全身に血液を送ることができなくなる心室細動等の致死性の不整脈の状態を、心臓に電気ショックを与えることにより、正常な状態に戻す器械です。

突然死の死因のほとんどは心臓疾患です。それを心臓突然死といい、その大部分は心室細動という病気です。

この心室細動を正常な状態に戻す唯一の方法は除細動（心臓への電気ショック）です。そこで、早期の除細動ができるAEDの使用が必要となり、平成16年7月から一般市民による使用が認められたことから、最近では病院だけでなく、学校、職場、たくさんの方が集まる公共の施設など様々な場所に置き、AEDを使うことで、突然死を防ぐことが可能になりました。

当院では外来や病棟にこのAEDが設置されており（写真右下）、万が一の際、教職員全員がこのAEDを安全且つ有効に使用できることを目標に、医師はもろろんのこと、看護師・薬剤師・放射線技師・検査技師・事務職員の全職種の教職員が3時間のコースで人工呼吸・心臓マッサージの方法等を含め、AEDの正確な使用手順を学ぶBLS+AEDコース講習会を定期的に行っています。

また、既に講習を修了した教職員が「インストラクター」として、講習を受講していない教職員に教えることができるようにインストラクター研修もあわせて行っております。

このような講習会を実施し、医療に携わるものとして教職員の救命に関する意識を高めることは地域の救急医療活性化と同時に、住民への安心を提供できると考えていることから、当院では今後も継続して実施していきたいと考えております。



皮膚科自由診療のご案内

当院では10月1日から
 気になる「あざ・シミ・ほくろ」を取ることができるルビーレーザー治療と
 「にきび・小じわ」などを改善するケミカルピーリングを開始しました。

◆ ルビーレーザー

① ルビーレーザー治療は予約制で、下記により費用が異なります。

照射範囲 1 cm未満

 〳 1～3 cm未満

上記以上顔全体

② 疾患により保険適用のものと自費診療のものがあります。

保険適応：太田母斑、異所性蒙古斑、扁平母斑など

保険適応外：老人性色素斑（シミ）、そばかす、入れ墨など

③ 治療費については初診時に医師から説明があります。



◆ ケミカルピーリング

ケミカルピーリングとは肌にグリコール酸などのアルファヒドロキシ酸（AHA）やサリチル酸などの薬剤を塗り、その作用によって角質の一部を取り除く治療方法です。皮膚の再生を促し、にきび・しみ・小じわなどの改善が期待できます。

特に「にきび」には高い改善率が認められます。

1回の所要時間は20～30分程度で肌の状態により異なりますが、2週間に1回程度の割合で合計4回を目安に行います。

ピーリング後は女性の方でも、すぐにメイクアップすることができますし、日常生活に支障をきたすことはありません。

上記の自由診療（費用を含む）については、皮膚症状により治療方針・方法が異なりますので、詳しくは医師にご相談ください。

今年もサンタがやってくる!!
 ～越谷病院クリスマス会2006～

12月15日（金）午後5時から、今年も例年同様外来棟1階ホール特設会場で越谷病院クリスマス会2006を行います。昨年はプロマジシャンによるマジックショーやジャズバンドによる演奏が行われ、大変にぎやかな会となりましたが、今年もプロのバンドを招いてクリスマスソングを中心とした生演奏や会場に来られない入院患者さま方にクリスマスプレゼントを贈ることなど、患者さまやその家族の方々が楽しいひと時を過ごしていただければと思っております。乞うご期待!!

(写真は昨年のクリスマス会から)

病院への手紙にお答えいたします

～当院の各部署に設置してあります、ご意見箱に寄せられる
患者さまのご意見・ご要望等「病院への手紙」に対する回答～

* コインランドリーを設置してください

〈33歳女性・41歳女性〉

*産科婦人科で2人出産しました。2人とも帝王切開だったのですが、看護師さんもととてもやさしく快適な入院生活でした。

しかし、入院期間が長いため洗濯に困りました。自宅が遠方のことから家族も毎日とは来れず、かなりの荷物になることからコインランドリーを設置してもらいたいです。3人目もこの病院で出産したいと思いますので、よろしくをお願いします。

*長期入院になると家族の者は非常に大変なので、コインランドリーを作って欲しいです。

お答えいたします

入院中における衣類等の洗濯については、院内常駐業者（白栄社）にて、対応できますので、ぜひご利用ください。

* 自動再来受付機について

〈35歳男性〉

1階にある自動再来受付機ですが、朝の2、3番目で用紙切れとなり、受付ができなくなるのを何度か見ました。せっかく朝早く来て並んでいるのに用紙切れのせいで受付が遅くなってしまいます。前日の終わりに用紙のチェックをしてください。

お答えいたします

自動再来受付機については、毎日受付終了後、翌日に備え点検を行い、用紙不足になる受付機はすべて交換しております。何度かお見かけになったという「用紙不足」については、用紙発行の際、無理に引き取ったことにより発生したエラーかと思われます。受付機には、入院・外来課員2名がおりますので、今後このようなトラブルのないよう注意していきたいと思っております。

* マンモグラフィ検査について

〈40歳女性〉

マンモグラフィ検査を行いました。検査の担当は男性ではなく、できれば女性の放射線技師にやってほしいのですが…

お答えいたします

現在放射線部では、マンモグラフィ撮影認定を取得した技師が男性2名、女性が2名おりますが、放射線部全体での撮影技術の向上を図り、より良い画像を得るため、今後さらに認定技師の養成に努力していきたいと考えています。

そのためには、男性・女性技師を問わず教育が必要となります。また、当院における女性技師は現在4名のみであることから、女性技師が不在の場合もあり、患者さまのご希望に添えない場合もありますので、ご理解いただきたいと思います。

なお、女性技師を希望される場合、外来での検査予約の際に医師にご相談いただければ、放射線部に連絡がきますので、できるだけ患者さまのご希望に添えるよう対応させていただきたいと思います。

* 外来における待ち時間について

〈60歳女性・53歳男性・35歳女性・74歳男性他 同様意見多数〉

- * 予約時間があてにならない。2～3時間待ちは当たり前なのですか？何のための予約なのか。待ってる間に具合が悪くなります。医師を増やすとかもう少し改善できないものでしょうか？
- * 初診の際の待ち時間があまりにも長すぎる。具合が悪いから診察に来ているのに、待ち時間が長すぎて余計に具合が悪くなる。
- * 外来での待ち時間が長い。午前中に受付したのに受診できたのは午後4時だった。その間昼食を食べた方がよいなどの指示もなかったので、大体の待ち時間がわかればこちらの対応も違うのですが…
- * 外来での待ち時間が長すぎる。予約時間の設定に問題があるのではないかと？

お答えいたします

ご指摘の件につきましては、以前より数多くの患者さまから、同様の厳しいご意見をいただいております。大変ご迷惑をお掛けしております。

当院ではこのような状況を少しでも解消するため、これまでに総合案内表示板を設置して受診の順番をわかりやすくしたり、予約枠の人数をゆるやかにするなど工夫・改善に取り組んでまいりました。また、地域の医療機関と連携し、患者さまの逆紹介にも力を入れております。しかしながら、1日平均約1700人の外来患者さまが来院される現状においては、大学病院という性格上、診察する患者さまを制限することは非常に難しいことであり、その対応に苦慮しているのが実情であります。

同時に、現状の患者数をすべて診察するためには、予約時間に十分なゆとりを持たせることができないことが原因となり、予約時間どおりに診察できない場合が多くなっております。

また、初診の患者さまの待ち時間が長すぎるとのご指摘に関してですが、現状では原則として予約の患者さまが優先されていることに加え、初診の患者さまは必要な検査が多いことから、検査のない再診患者さまと若干順番が前後することなどに伴い、長時間にわたりお待ちいただくことが多分にあるといった状況です。

このようなことから、初診や予約外で来院される患者さま専用診察枠を設定するなど、新たな取り組みも必要と考えておりますが、医師の確保・大学病院としての専門性など様々な問題もあり、実現には至っておりません。

初診・再診を問わず、待ち時間に関しては、多くの患者さまにご迷惑をお掛けしていることから、当院としては患者さまのご希望に少しでも添えるよう、今後とも引き続き教職員一同患者サービスに努力していく所存であります。

病院への手紙について

患者さまから寄せられる「病院への手紙」につきましては、必ず週1回収し、病院長をはじめとする当院役職者がすべてに目を通した上で、該当部署に回答及び今後の対応などを報告させています。

その中で改善できるものは早急に改善し、反省すべきご指摘は謙虚に反省し、検討を要するものは少しでも患者さまのご要望にお応えできるよう日々努力しております。

この「病院への手紙」については、性格上そのほとんどが匿名であることから、該当部署から直接ご本人に回答することはできませんが、皆様からのご意見を当院の貴重な財産として真摯に受け止め、より良い病院づくりの一助にしたいと考えております。

なお、皆様からのご意見、そしてその回答については、この病院だよりを通じて一部ご紹介させていただきますが、それ以外のものにつきましても、現状において可能な限り然るべき対応を行っていることをご理解賜りたいと思っております。

* 病院へのご意見は各フロアーに設置してある「病院への手紙」にお寄せください。

がん治療のサポートやご相談はありませんか??

～当院のホスピスケア認定看護師が、
がんを治療する患者さまとそのご家族を支援いたします～

- ① 痛みや吐き気など苦しい症状を何とかして欲しい。
- ② 家に帰りたいが、症状が安定せず在宅療養の自信がない。
- ③ 家族の悩みや不安を聞いて欲しい。
- ④ 医師から説明を聞いたが、難しくて良く分からないなど
その他治療や生活上の心配事、聞きたいことなどをお伺いします。



*お問い合わせは担当部署の看護師までお願いします。

院内に栃木銀行ATMが設置されます。

当院には現在銀行ATMが設置されておらず、患者さまやそのご家族には大変ご不便をお掛けしておりましたが、11月28日（火）から中央棟食堂前に栃木銀行のATMが設置されることになりましたので、ぜひご利用ください。



- ・ 営業時間：月曜日～金曜日 8:45～19:00
土曜日 9:00～17:00（第三土曜日除く）
- ・ 休業日：日曜、祝祭日、1月1～3日、5月3日～5日
- ・ 都銀・地銀・信用金庫・郵便局などほとんどのキャッシュカードが
使用できます

当院ではボランティア募集しています！ ～あなたの優しさを待っています～

当院では、外来患者さまのご案内等のボランティア活動をしていただける方を募集しております。
ご自身もしくはお知り合いの方で当院においてボランティア活動してみたいと思われる方は、お気軽に下記窓口までご連絡ください。皆様のご応募をお待ちしております。

- 応募要領：（1）健康で体力に自信があり、秘密を守れる方
（2）当院よりあまり遠方でない方
（3）活動日時にご相談に応じます。

*詳細につきましては、面接の上決定します。

- 担当窓口：庶務課庶務係（048-965-9137直通）

